



寿光園だより

第 0057号
平成27年3月 発行
制作: 寿光園広報担当
<http://www.jyukouen.or.jp/>



梅もほころぶ季節となりましたね。2月13日、特別養護老人ホーム寿光園では入所者様の賀寿を開催させていただきました。賀寿というのは100歳、つまりは1世紀を元気に過ごされたということに他なりません。私達若人には想像もつかない長い時間を過ごして、どんな気持ちでこの日本の移り変わりを見てこられたのでしょうか。賀寿において、物憂げにかたがる方も居れば、ただただ笑顔で私たちに応えてくれる方もおられます。今年賀寿を迎えられた利用者様も、たくさんの笑顔が私達に向けてくださいました。

賀寿の先輩とツーショット

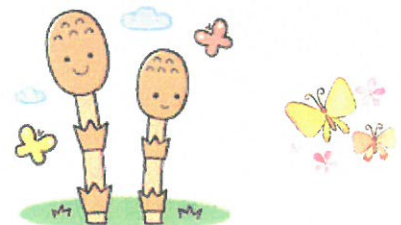
笑顔ではじまった賀寿の式典。当施設代表者の言葉に始まり、矢吹町を代表して来賓して下さった皆様方のお祝いの言葉、そして利用者様のご家族様の言葉と式は肅々と続いていきます。それぞれ聞く人すべてに染み渡る言葉があり、感慨にふける思いもあるのでしょうか。私達施設の職員は利用者様が生きてこられた中でまだほんの数年しか関わっていませんが、それでも耳を傾けながら利用者様との思い出にひたってはつい笑顔がこぼれてしまうのです。今日来園された家族様もきっとそれ以上に胸に感じることもあるのでしょうか。それこそ私達職員には推し量ることのできない絆なのでしょうね。

本当に賀寿100歳、おめでとうございます。その笑顔のために、私達も心からお世話させていただきます。



弥生をむかえて

弥生(3月)は「草木がよいよよい生い茂る月」が詰まって「やよい」となったそうです。その3月には、家族揃いで女子の健やかな成長を祈る節句「雛祭り」が行われます。皆様には笑顔で明るく、お元気で季節の移ろいをお感じのこととお慶び申し上げます。また、日頃より何かと寿光園に対しご支援ご協力を賜り、謹んで感謝申し上げます。



3月11日を迎え、東日本大震災、福島第一原発事故から5年目に入ります。今なお、多くの人が悲しみと苦しみを払拭出来ない日々が続いています。ご不自由な生活をされていらっしゃる皆様に心からお見舞い申し上げます。一方、かかる現実を直視し、未来に向けて活動を始めている方々のお姿も報道されており、回復の兆しと受け止め喜びに感じます。

さて、平成27年度介護報酬改定の内容が明らかになってまいりました。各種報道でご存知のことと思いますが、特別養護老人ホーム、デイサービス事業などは、軒並みにマイナス改定となり、他方、支払い能力のある方には介護費用の負担が引き上げされるなど、国民や介護福祉事業者にとっては「福祉」という言葉は存在するものの現実には厳しい条件が付きつけられています。

そのような中におきましても、社会福祉法人としての役割を認識して職員ともども地域の社会福祉ニーズの把握に努め、「個人の尊厳の保持」をモットーに、地域のご利用者様の期待に応えられるように努力してまいりますので、これからも施設のご愛顧と叱咤激励を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

寿光園園長 黒河内 滋

寿光園デイサービス 見学・体験利用を実施中です



いつもご利用ありがとうございます。
 デイサービスでは送迎、入浴、食事の提供、
 レクリエーション、機能訓練を行うことで
 利用者様が可能な限り在宅において自立
 した日常生活を営むことができるように
 支援させていただいています。

デイサービスをご利用し頂く事により、利用者様同士の新しい交流の輪ができあがるだけでなく、私達がわずかな時間でもお世話させていただくことで、ご家族様の身体的及び精神的負担を減らすことにもつながります。デイサービスが毎日の楽しみ、という利用者様もおられます。ぜひ一度、デイサービスへ見学に来てみませんか



1月の行事【初釜】ではお作法を学び、抹茶とお菓子をいただき、「結構なおてまえで」と真剣な表情で取り組まれました。



寿光園
 感染症対策委員会
 からのお知らせ

1月上旬より園内におけるインフルエンザ発症に伴ない、面会の制限を行なっておりましたが、皆様にはご心配とご迷惑をおかけし、大変申し訳ありませんでした。園内において1月23日には終息し、通常通りの生活に戻っていましたが、県内介護施設でのインフルエンザの発症割合が増大していた為に面会の制限は継続しておりました。今回の解除においては、皆様のご協力とご理解により迎える事ができました。ありがとうございました。

4月1日より、面会制限を解除させていただきます。



クリスマスパーティ しちゃいました！

一年最後の楽しみといえば、クリスマスです。

お孫さんやお子さんとの大事な思い出を思い返しながら過ごすクリスマス。どんなプレゼントをあげたのでしょうか。12月に、特養ホームそれぞれのグループ、そしてデイサービスにてクリスマス会を開催しました。

この日だけの特別なオードブル料理に、クリスマスならではのケーキ、利用者の皆様に笑顔になってほしくて練習した催し物。これらはすべて、感謝を込めたプレゼント。楽しめていただけたようで何よりでした。



新年を祝って

まだ寒い1月の初旬。
 今年1年の無病息災を願って
 団子を刺してくださいました。



福はうち！ 鬼はそと！！



今年も2月3日に寿光園節分祭を執り行いました。

「福はうち！鬼はそと！」と軽快な掛け声を合図に豆まきが始まります。

いつもは職員が鬼に扮しますが、今年は利用者様自らが鬼となり、園内を歩かれました。すべての部屋を巡り厄をはらい、豆をまいたあとは、額に汗をかきながらも笑顔いっぱいその笑顔こそが、「福」の証なのでしょうね。お疲れ様でした！！

来園して下さったボランティアの皆様

三神日赤奉仕団 様 (H26. 11. 15 ・ 5名 施設内環境整備)
 中畑日赤奉仕団 様 (H26. 12. 8 ・ 6名 施設内環境整備)

ご多忙のなか、本当にありがとうございました！！

担当者よりご家族様

入所者名： 様
 担当職員：